

18日
開幕

全日本高校バレー一道予選出場校①

攻守で強化、全国大会初出場を狙う江陵女子



江陵 悲願の全国へ 集大成

バレーボールの第67回全日本高校選手権(春高バレー)道代表決定戦(道バレーボール協会など主催)が18日から21日まで、札幌市の道立総合体育センター(北海きたえーる)で行われる。十勝からは女子5校、男子2校の計7校が出場する。女子で今夏の道高体連3位の帯南商と、4位の江陵は道協会推薦でシードされ、ともに全国出場を狙う。十勝地区予選女子1位の帯大

谷、2位の白樺学園、3位の帯農、男子1位の白樺学園、2位の帯三条も上位を狙う。大会には女子は道内25地区の57校、男子は21地区の37校が、それぞれ2校の全国切符を懸けてトーナメントで競う。女子は上位は混戦、男子は第1シードの東海大(札幌)が軸になりそう。十勝の7校を3回に分けて紹介する。(北雅貴、菊池宗炬)

悲願の全国初出場を狙う。3年生はこの2年間、主力として戦ってきた。福田まどか監督が全道上位の強豪に育て上げ、今夏の道高体連では札幌大谷を破り2年連続決勝リーグに進出。清水佳代主将を中心に白幡朝香、佐藤憂香、小沼志帆、木南里咲ら経験十分の最上級生が精神的な柱だ。1年生のアタッカー坂井和らも急成長している。

代名詞のクイックなどのコンビバレーに加え、オープン攻撃も力強くなった。守りも、今春に加入した羽原悠紀コーチの強烈なスパイクを受けて鍛えたほか、ルーズボールへの反応も良くなっている。清水主将は「札幌山の手に勝つために頑張ってきた3年間の総まとめ。よい雰囲気ですプレーしたい」と力を込める。

▽監督=福田まどか
▽コーチ=羽原悠紀
▽マネジャー=松浦知香
▽選手(丸数字は主将)

No.	選手名	年	身長	出身
1	清水佳代	3	161	更採八町南内陵雲内陽中央雲取二尾足北内
2	小沼志帆	3	171	路春
3	佐藤憂香	3	166	下釧路
4	白幡朝香	3	170	南
5	黒田沙耶	3	172	西
6	浦上南	3	157	景
7	木南里咲	3	166	路
8	坂井和音	1	167	翔
9	塚本澤彩	1	164	中
10	水先崎あずさ	2	178	景
11	成田友香	2	163	鳥
12	伊良つばさ	2	155	路
13	青木榮	2	165	路
14	加藤おな	2	169	路
15	中村玲愛	3	166	路
16	能地美菜	3	166	路
17	森若菜	1	162	路
18		1	161	路